

海洋プラスチック汚染と予防的対策

プラスチックによる海洋汚染は、北極から南極、深海底、そしてプランクトンからクジラまで、生態系全体に広がっています。

プラスチックに含まれる有害化学物質はプラスチックを摂食した生物に移行し、生物への影響も懸念されています。さらに、プラスチックの微細化、海洋生物による摂食、食物連鎖により、プラスチック製品にもともと含まれる添加剤がヒトへ曝露されることも懸念されます。国際的には予防的な対応がとられ、使い捨てプラスチックの使用自体を削減していこうという取り組みが進められています。

スタッフや市民の方も歓迎します。多くのご参加をお待ちしています。

たかだ ひでしげ
【講師】 **高田 秀重** 氏

(東京農工大学 農学部 環境資源科学科 教授)



【日時】 **11月2日(土)**
16:00 ~ 17:45

【会場】 東京保険医協会
セミナールーム

【定員】 80人(先着順)

【参加費】 無料

*ご家族・スタッフの方の参加も
歓迎

【申込み】 下記に必要事項を記入
のうえ、FAXでお送りください。
ホームページからお申し込み
いただけます。



【11/2 プラスチック問題学習会 参加申込書】 >>> FAX: 03-5339-3449

会員名				医療機関名			
参加人数	人	TEL		FAX			

【主催・問合せ】 東京保険医協会 公害環境対策部 担当：岩崎、刈谷、市川
〒160-0023 新宿区西新宿 3-2-7 KDX 新宿ビル4階 TEL:03-5339-3601 FAX:03-5339-3449